

件名：選挙出前授業の実施について

- 1 目的 年々投票率が下降している現状を踏まえ、また、公職選挙法の改正により、来年6月19日以降に行われる選挙から選挙権年齢が18歳以上に引き下げられることに伴い、若年層の政治に関する意識の向上を図ることを目的として、将来の有権者である中学生を対象とした選挙出前授業を実施します。
なお、この事業は渋川市では初めて実施するものです。
- 2 内容 学校の授業時間の中で、選挙の基本原則や制度に関する講義を行った後に、本物の投票箱や投票記載台を使用した模擬投票や選挙クイズを行います。
 - ・ **選挙講座**
選挙の基本原則や制度、投票率の現状、投票することの大切さなどについて、毎年群馬県選挙管理委員会が作成し中学校3年生に配布している副読本「選挙に行こう！」などを使用して講義を行います。
 - ・ **模擬投票**
候補者3名による架空の市長選挙という設定で模擬投票を行います。
候補者役は、市職員ではなく、生徒と比較的年齢の近い大学生です。
市がインターンとして受け入れた大学生に、自分が市長に立候補したとして、政見放送（DVD映像）と選挙公報（政策集）を作成してもらいました。
生徒は、この政見放送と選挙公報を見て、市長にふさわしいと思う候補者に投票をします。
投票後は直ちに開票を行い、当選人を発表します。
 - ・ **選挙クイズ**
選挙制度に関するクイズを出題します。
- 3 実施校及び実施日時
小野上中学校 平成27年 9月 8日（火）
14時30分から15時20分まで
金島中学校 平成27年10月22日（木）
10時50分から11時40分まで
- 4 参加人数 小野上中学校 全校生徒 約30名
金島中学校 3年生 約50名
- 5 主催 渋川市選挙管理委員会